

# Debianプロジェクトの Reimbursementを 利用する方法

Debianプロジェクトの支援制度を活用してみよう

Kentaro Hayashi

ClearCode Inc.

2021年5月 東京エリア・関西合同Debian勉強会





# スライドは公開済みです

- Debianプロジェクトの  
Reimbursementを利用する方法
  - <https://slide.rabbit-shocker.org/authors/kenhys/-tokyodebian-reimbursement-20210515/>

# プロフィール

- ひよこ Debian Developer @kenhys
- トラックポイント(ソフトドーム派)
- わさビーフ(わさっち派)





# 本日の内容

- DebianプロジェクトのReimbursementの仕組みについて紹介
  - どんな仕組みか?
  - 誰が申請できるの?
  - 手続きはどうするの?
  - どれくらいかかるの?



# どんな仕組みか?

- Debianプロジェクトが諸経費を支援してくれる制度
  - <https://wiki.debian.org/Teams/DPL/Reimbursement>
  - 全額 or 一部補助を申請できる
  - 後日かかった費用を精算する 💰
    - DebConfに参加するための費用
    - 資材の購入費



# 誰が申請できるのか?

- Debian Developer
- Debian Developerの支持をとりつけた人
  - メールをDDに署名してもらうなどの必要あり



# 手続きはどうするの？

- DPLに事前にお伺いをたてる(見積もり)
- DPLにOKもらったら何某かを購入する
- Trusted Organizationに書類を揃えて提出する
- 事務処理をひたすら待つ



# Debianのお金の話

- プロジェクトになされた寄付は資産管理団体(Trusted Organization)で扱う
  - debian.ch (スイス)
  - Debian France (ヨーロッパ)
  - **SPI Inc.** (その他) 日本からの申請はココ
- ReimbursementはTOで処理される





# DPLに事前承認をもらう

- DPLにメールを投げる
  - TO: leader@debian.org
  - CC: treasurer@debian.org
  - CC: treasurer@rt.spi-inc.org
- 物品の目録とかかる費用を連絡する
- SPI Inc.のトラッキング用に[TREASURER #NNNN]という対応するチケットが作られる



# RT チケットを作成する

- Debian側のトラッキング用のチケット
- 件名にDebian RTを入れてtreasurer-spi@rt.debian.orgにメールする
  - CC: treasurer@rt.spi-inc.org
- Treasurerチームが管轄  
<https://wiki.debian.org/Teams/Treasurer>



# 必要な書類を準備する

- SPI Inc.の場合
  - SPI Reimbursement FormでPDFを作成する
  - Expense Reportを作成する
  - 領収書を揃える(PDF)
  - 提出用のPDFを作成する



# SPI Reimbursement Form

- フォームに必要事項を入力してPDFを生成できる
  - <https://www.spi-inc.org/treasurer/reimbursement-form/>
- 住所とか口座情報とか
  - IBAN
    - 不要。日本では使われていないため
  - SWIFT/BIC Code
    - 銀行のサイト参照。海外からの送金の受取方法を確認するとよい

# Expense Reportを作成する

## XE Travel Expense Calculator

Track your expenses when traveling abroad and making purchases in different currencies. This simple tool uses historical rates to calculate foreign exchange charges so you won't have to. You can even save your progress online and print a report.

### 1. Enter the details of your Travel Expenses below

Your Name:  Your Company Name:   
Your Home City:  Your Home Currency:

### 2. Enter foreign exchange fees

Credit Card:  Debit Card:   Use the Credit and Debit Card Charges Calculator to determine your fees  
Foreign Cash:  Traveller's Checks:   Use the Foreign Exchange Charges Calculator to work out fees.

### 3. Enter receipt details

1.	Date	Description			
	0	EUR - Euro	▼	Credit Card ▼ @ 2%	Subtotal: \$ 0.00 USD

■ 指定した日のレートで金額を計算してPDF生成

■ <https://www.xe.com/travel-expenses-calculator/>




# 提出用のPDFを作成する

- SPI Inc.の指定するSubmission Package
  - 1ページ目: SPI Reimbursement FormのPDF
  - 2ページ目: Expense ReportのPDF
  - 3ページ目以降: 領収書のPDF
- [treasurer@rt.spi-inc.org](mailto:treasurer@rt.spi-inc.org)宛に送付



# どれくらいかかるのか?

- 申請例: YubiKeyの購入費用 
  - 2021/03/12 DPLに申請
  - 2021/03/15 DPL承認済み
  - 2021/03/15 申請書類一式をSPI Inc.に送付
  - 2021/03/23 申告不備について確認あり
  - 2021/05/01 進捗状況の確認依頼
  - 2021/05/02 入金処理



# 利用してみてどうだったか

- メールベースの仕組みが面倒くさい 🙄
  - wikiを熟読すべきではある
- 複数組織にまたがるチケット 🙄
  - 一元化してあるといいのに
- 進捗状況がわかりづらい 🙄





# こうあって欲しい願望

- nm.d.oみたいにWebサービス化
  - 機械的なチェックをかける(申請ミス、書類不備を防止)
  - rt.debian.orgとrt.spi-inc.orgのやりとりはバックエンド処理でみせない
- 新たにシステム化するコストに見合うか? 😞
  - TOごとの制限事項の調整がとても大変そう 😞
  - <https://wiki.debian.org/Teams/Treasurer/Brainstorming>



# まとめ

- DebianプロジェクトにはReimbursementという仕組みがあります
- 申請が放置されていていそうな気がしたら確認しといたほうがよい
- 少々手間はかかるが機会があれば利用するのをおすすめ